

7. 13水害から20年を迎えるにあたり ～「7. 13水害20年プロジェクト 実行委員会」を設立します～

平成16年に発生した「平成16年7月新潟・福島豪雨」から今年で20年を迎えます。災害記憶の風化等が懸念されるなかで、水害から得られた教訓などを後世に伝え、安全・安心な地域づくりに生かす取組を実施するため、「**7. 13水害20年プロジェクト 実行委員会**」を設立することとしました。

つきましては、下記のとおり第1回総会を開催し、今年、本プロジェクトで実施予定の企画内容等について審議します。

※本事業は「防災・減災にいがたプロジェクト2024」の一環として行います。

記

1. 日時 令和6年3月4日（月）
14:00～
2. 開催方法 **各構成機関をWeb会議で接続して実施。**
3. 議事次第 別紙1 参照
4. 構成機関 別紙2 参照
5. その他 報道機関の方は、web会議（Microsoft Teams）による傍聴が可能です。希望される方は別添の申込書をFAX又はメールにて送付願います。（会議用URLを送付いたします。）

7. 13水害とは・・・

新潟県の長岡地域と三条地域では、平成16年7月12日の夜から13日の夕方にかけて激しい雨が降り、13日の日雨量は栃尾市で421mm/日を観測するなど、記録的な大雨となりました。

この豪雨により信濃川下流域では支川の五十嵐川や刈谷田川で破堤や越水による氾濫がおき、甚大な被害が生じました。



刈谷田川浸水状況 (H16. 7. 14 撮影)

<同時配布先>

県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、長岡市記者会、長岡地域記者会、三条市記者室、見附市政記者会

<お問い合わせ先>



国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所

副所長（技術）北沢 茂樹
TEL (025) 266-7131（代表）
FAX (025) 266-7105（代表）

経理課長 塩原 正人
(025) 266-7319（直通）
(025) 231-2043（直通）



別紙 1

7. 13水害20年プロジェクト 実行委員会 第1回総会 次 第 (案)

日 時 : 令和 6年3月4日 (月)

14 : 00 ~

場 所 : Microsoft Teamsによるw e b会議

1. 開 会
2. 挨拶 実行委員会 会長
3. 7. 13水害20年プロジェクトについて
 - ① 事業計画 (案) について
 - ② 今後のスケジュール
4. 閉 会

別紙 2

7. 13 水害 20 年プロジェクト実行委員会 構成機関 (案)

機 関 名
見附市
三条市
新潟市
加茂市
燕市
五泉市
弥彦村
田上町
新潟県土木部
新潟県三条地域振興局地域整備部
新潟県長岡地域振興局地域整備部
新潟県新潟地域振興局地域整備部
新潟県新潟地域振興局新津地域整備部
信濃川下流河川事務所

※送付票は不要です。

信濃川下流河川事務所 流域治水課 行き

F A X 番号 025-231-2043

または

メールアドレス shinage@hrr.mlit.go.jp

「7. 13水害20年プロジェクト 実行委員会」第1回総会 取材事前申込書

取材を希望される報道機関の方は、必要事項を記入いただき、F A Xまたはメールの送付をお願いします。

なお、本会議はMicrosoft Teamsによるweb会議形式で行います。

※ F A X ・ メール送付期限：3月1日（金）15時まで

1 報道機関名	
2 ご氏名	
3 連絡先 T E L	
4 会議用URL送付先 (メールアドレス)	